

公 表 日

令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3・4年度芳ノ元A・B地区地すべり観測検討(その2)業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 金納 聡志 宮崎市大工2丁目39番地
契約年月日	令和4年3月17日
契約業者名	応用地質(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区住吉3-1-80 オヌキ新博多ビル3階
契約金額	64,262,000円(税込み)
予定価格	64,262,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	宮崎県宮崎市清武町今泉～宮崎市大字鏡洲地内
業種区分	地質調査業務
履行期間(自)	令和4年3月18日
履行期間(至)	令和5年3月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3・4年度芳ノ元A・B地区地すべり観測検討(その2)業務
2. 履行場所 宮崎県宮崎市清武町今泉～宮崎市大字鏡洲地内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区住吉三丁目1番80号オヌキ新博多ビル3階
会社名：応用地質株式会社 九州事務所
電話：(092)-402-0840
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、東九州自動車道（清武～北郷）の芳ノ元トンネル及びトンネルに影響する地すべり（A・Bブロック）において、地すべりの変動状況を把握する。

また、芳ノ元トンネルの頭部排土工について、過年度の地すべり観測結果を基に供用後の地すべりのモニタリング手法を検討する。

2) 業務の内容

- | | |
|-------------|--------------|
| ・孔内傾斜計（挿入式） | 14孔（観測・資料整理） |
| ・孔内傾斜計（設置型） | 5孔（観測・資料整理） |
| ・自記水位計 | 23孔（観測・資料整理） |
| ・地表面伸縮計 | 3基（観測・資料整理） |
| ・パイプ式歪計 | 2孔（観測・資料整理） |
| ・アンカー荷重計測 | 一式 |
| ・トンネル坑内計測 | 一式 |
| ・モニタリング手法検討 | 一式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務の理解度」、「実施手順のフロー、工程計画」、「その他の有益な代替案、重要事項の指摘」における検討手法などが具体的に記載されていること及び評価テーマの「過年度の観測結果を踏まえた供用後のモニタリング手法に関する着目点について」に対する技術提案について、的確性、実現性のある優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 工務第三課課長